



<b>オーアイ・イノベーション株式会社</b>	業種	製造業
	事業所所在地	静岡県島田市

被承継者		承継者			
	石田エンジニアリング株式会社 代表取締役 石田 佳四郎		株式会社大井製作所 代表取締役 田中 秀幸		
	事業承継時年齢		69歳	事業承継時年齢	47歳
	業種		製造業	業種	製造業
	事業所所在地		静岡県藤枝市	事業所所在地	静岡県島田市
	資本金		38,150千円	資本金	60,000千円
従業員数	44名	従業員数	47名		

事業承継前の主たる事業内容	事業承継前の主たる事業内容
木材加工用機械、主に丸太を扱う機械の設計・製造・販売・メンテナンス。具体的には①丸太を太さや曲がりを選別する選木機、②丸太の皮をむく皮むき機、③丸太を板や角材にする製材機、④搬送装置などの付帯的な設備や刃物のメンテナンス機械などが主な製品。	木材加工用機械、製材工場で使用される機械で主に製材工程の後半に位置する、①製材機械、②木材乾燥機、③木くず燃焼ボイラーの設計・製造・販売およびメンテナンス。特許を取得している帯鋸（刃物）の製造・販売も行う。
被承継者と承継者の関係	事業での取引があった

### 事業承継の経緯

事業承継の検討を開始した時期：2017年1月

被承継者	承継者
技術伝承、人材の確保、売上額確保への不安。	ユーザーからの高度化の要求に迅速にこたえられない。人材不足 採用への不安。
①会社規模の縮小または廃業。 ②これまでの顧客、従業員に負担を掛けず、商品や技術を残したいと考えたから。	①会社規模の縮小。 ②同様な危機感を持つ経営者と展望を共有できたこと、アドバイザーとの出会い。
世代交代の時期を迎え、次世代を担う後継者からの強い希望を受けたから。	被承継者の考え、商品の製造と販売においてシナジー効果が期待できると感じたから。
大きな財務的な課題はなかった。	金融機関からは、前向きな行動として支援継続を表明してもらえたので、不安はなかった。
仕入れ先、外注先については、継承会社と共通していたが、2、3の販売店は承継会社の販売店との関係について調整が必要となった。	これまで通りの取引先を行うことを表明した。
雇用条件はそのまま承継会社に引き継がれることを説明し、通勤費でも不利益がでないよう配慮してもらったので、大きな混乱はなかった。	大所帯となり利益が出せるかに不安を感じる者もいたが、大方、前向きに捉えてもらった。
アドバイザーの指導により、吸収分割の手続きは滞りなく進められた。	合流と社名変更も伴う初めての経験で、しかも短時間で処理する事項が多く苦労はしたが、滞りなく行うことができた。

### 事業承継を行った時期：2018年10月

事業承継の形態	事業承継 成立の決め手になったのは？	
	被承継者	承継者
■吸収分割  株式会社大井製作所を存続会社として、石田エンジニアリング株式会社の製材機械製造事業を吸収分割により事業統合。その後、社名を変更。	将来への期待がイメージできたこと	パートナーとして信頼が持てたこと、経営基盤の安定が期待できたこと

## 新たな取組の標題

### 製材事業者の最強のトータル・サポーター・メーカーとなるための事業統合


新たな取組の内容	新役務の開発又は提供
<ul style="list-style-type: none"> <li>●両社の商品群を合わせて製材工場が必要となる機械類を網羅して製造販売する商品としてラインナップすることに加え、従来の機械提供のみにとどまらず、ユーザー側に入り込んだ提案を実施していくことで、既存ユーザーのみならず他社ユーザーも取り込み、「ユーザーのことをよく理解したメーカー兼サポーター」としてロックインすることを目指す。</li> <li>●両社の既存の商品群の特徴およびユーザーの生産品目や品質基準などを十分に理解して、ユーザーが最良の生産ができるよう機械面と刃物面さらには生産面から、最強のサポートを実現できるよう新会社の社員への教育、周知徹底を行う。</li> <li>●各商品を両社の経験と知恵を出し合って改良や開発を進めるとともに、機械類が連携して最良の生産が達成できるようなシステムの構築と提供を目指す。</li> <li>●製材事業者以外で、原木の選別機と皮むき機を使用している業界である「合板製造業」への販路を拡大する。段ボールや廃棄・リサイクル品など木材以外の大型な資材の切削分野へ展開を図る。</li> </ul>	



このたびは株式会社大井製作所、石田エンジニアリング株式会社と協賛的に融合し、「オーアイ・イノベーション株式会社」としてスタートいたしました。資本・技術・製材・乾燥機などの製材機械をコアで提供する新会社として、日本のお客さまへのサービス提供はもとより、製材業界の発展には、両社の技術と経験を活かし、さらに質の高い商品とサービスの提供をしております。どうぞご期待ください。今後は新会社「オーアイ・イノベーション株式会社」にご用命くださいますようお願い申し上げます。

〒427-0103 静岡県島田市中河218  
TEL: 0547-38-2141 FAX: 0547-38-1168  
AiN オーアイ・イノベーション株式会社




地域経済やバリューチェーンへの貢献	補助対象経費の内訳
これまでの仕入れ先や外注先との関係を引き続き維持しつつ、これまで以上の売り上げ拡大を図ることで関係を深めていきたいと考えている。販売面では、販売店やユーザーの多くは会社の規模が拡大し、サービスや商品の充実が図られることに期待をもって頂けており、これまで以上に価値を提供できる存在になっていけるものと確信している。	<div style="text-align: center;">  <p>■ 設備費 ■ 廃業費</p> </div> <p>経費の主な使い道 設備費（4.8t天井クレーン工事費） 廃業費（工作機械移設費）</p>

認定経営革新等支援機関から受けたサポート内容			
<input type="checkbox"/> 制度内容の理解	<input checked="" type="checkbox"/> 事業計画の立案	<input type="checkbox"/> 各種提出書類の作成	<input type="checkbox"/> 補助事業の実施

支援機関である金融機関と事業計画について協議し、各種のアドバイスを受けることができた。

### 今後に向けて～次の目標

2018年から2021年に向けて	目標
売上高	35% UP
機械の提供だけに留まらず、ユーザーの生産性向上に貢献できるような深い提案や技術サポートを展開していくことで、既存ユーザーを囲い込み、他社ユーザーも取り込んでいきたい。また、ロシアを中心に海外への販路開拓を図ってきたい。さらに、大型物の切削技術を木材以外の分野にも展開していく。	

### これから事業承継に取り組む事業者の方へ

被承継者からの一言コメント	承継者からの一言コメント
時代とともに変化し続けていかなければとは、頭ではわかっているものの、実行に移すのはパワーがいることでした。次世代を担う者たちと何度なく話し合いを繰り返す中で、彼らの前向きな姿勢を見て、彼らに任せることを決意しました。	数名のM&Aコンサルタントと面談し、丁寧に我々の状況や意見をよく理解してくれようとする方に出会い、被承継者の後継者を交えた勉強会を繰り返す中で、手法の得失や方向性が見えるようになってきました。